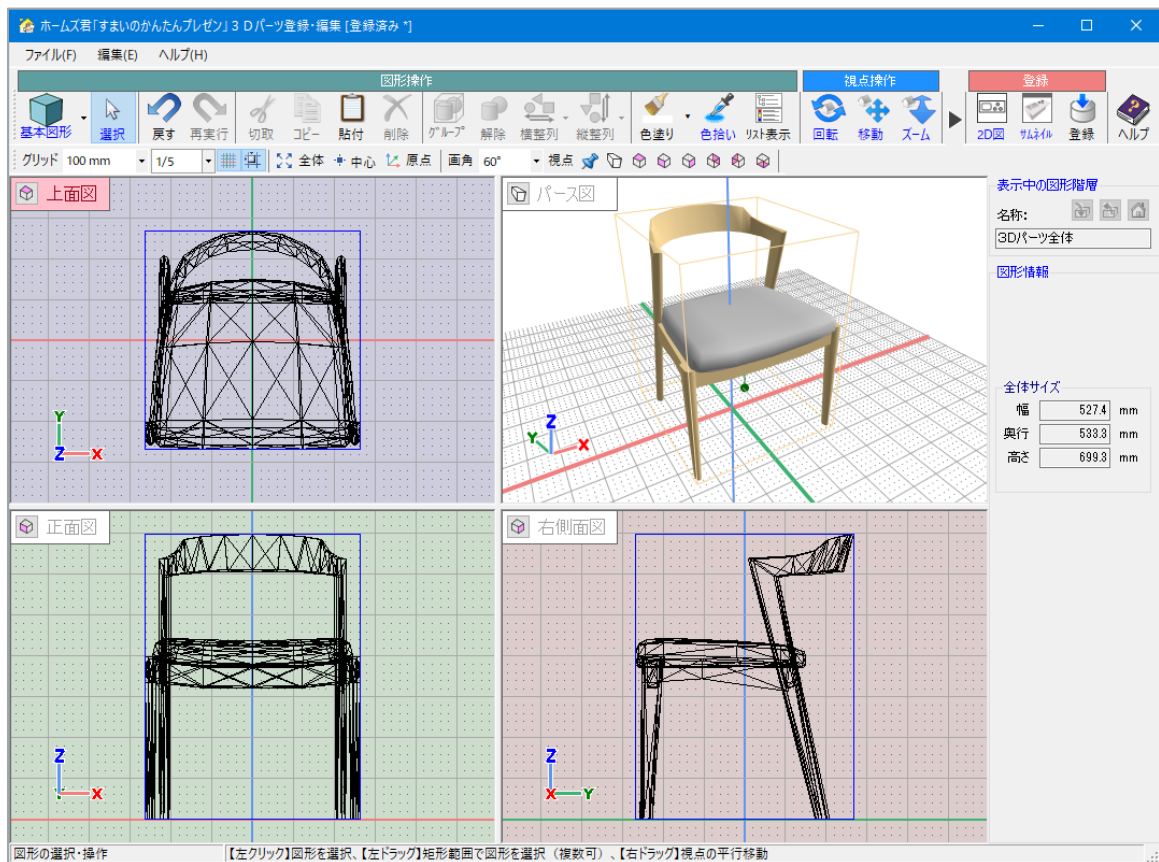


住宅性能診断士 ホームズ君
すまいの
かんたんプレゼン



操作マニュアル (3D パーツ登録編)



INTEGRAL[®]

株式会社インテグラル

《目 次》

概要	1
【3Dパーツ登録・編集画面】の各部名称	2
1. 各モードのフロー	3
1-1 新規作成（データ変換）	3
1-2 新規作成（基本図形の組み合わせ）	4
1-3 パーツ編集	5
1-4 パーツ削除	6
2. 機能詳細	7
2-1 図形操作	8
2-2 視点操作	14
2-3 登録	16
他のパソコンにコピーする	20
• 他のパソコンで、作成した 3D パーツを含む物件データを見る	20



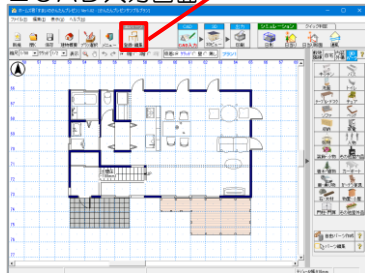
概要

▼【3Dパーツ登録・編集画面】では、ホームズ君「すまいのかんたんプレゼン」内で使用する、住設・家具・外構部材等の様々な「3Dパーツ」を追加作成、編集が行えます。

■メインメニュー

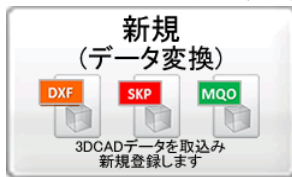


■CAD入力画面



▼【3D パーツ登録・編集画面】では、以下の3つの操作の流れがあります。

▼3DCAD データ取込み、新規登録



▼基本図形を組み合わせた新規登録



▼登録済み3Dパーツの編集・削除



▼3D パーツは以下の2種類に区分されます。

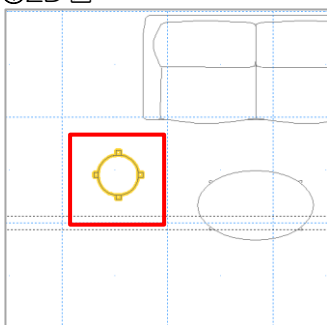
- ①標準同梱パーツ…………… 本製品に初期登録されている3Dパーツです。直接編集はできません。編集対象として選択した場合は、そのパーツのコピーを新たな3Dパーツとして別名登録します。
- ②ユーザー登録パーツ……… ユーザーが追加登録した3Dパーツです。直接編集、別名登録いずれも可能です。

▼1つの「3Dパーツ」は以下の①～③で構成されます。

- ①【CAD入力画面】や平面図で表示するための「2D図」
- ②【3Dパーツ選択画面】で表示するための「サムネイル」※
- ③【3Dビュー画面】で表示するための「3Dパーツデータ」

※追加登録した3Dパーツ（ユーザー登録パーツ）は、【3Dパーツ選択画面】でパーツ名の背景色 で判別できます。

①2D図



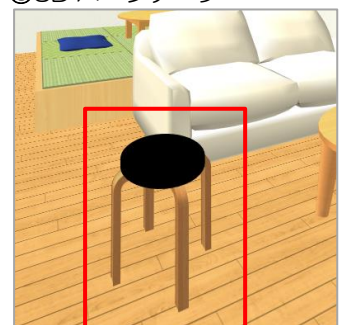
CAD入力画面での表示例

②サムネイル



3Dパーツ選択画面での表示例

③3Dパーツデータ

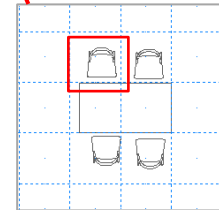
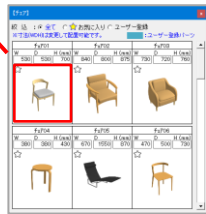


3Dビュー画面での表示例

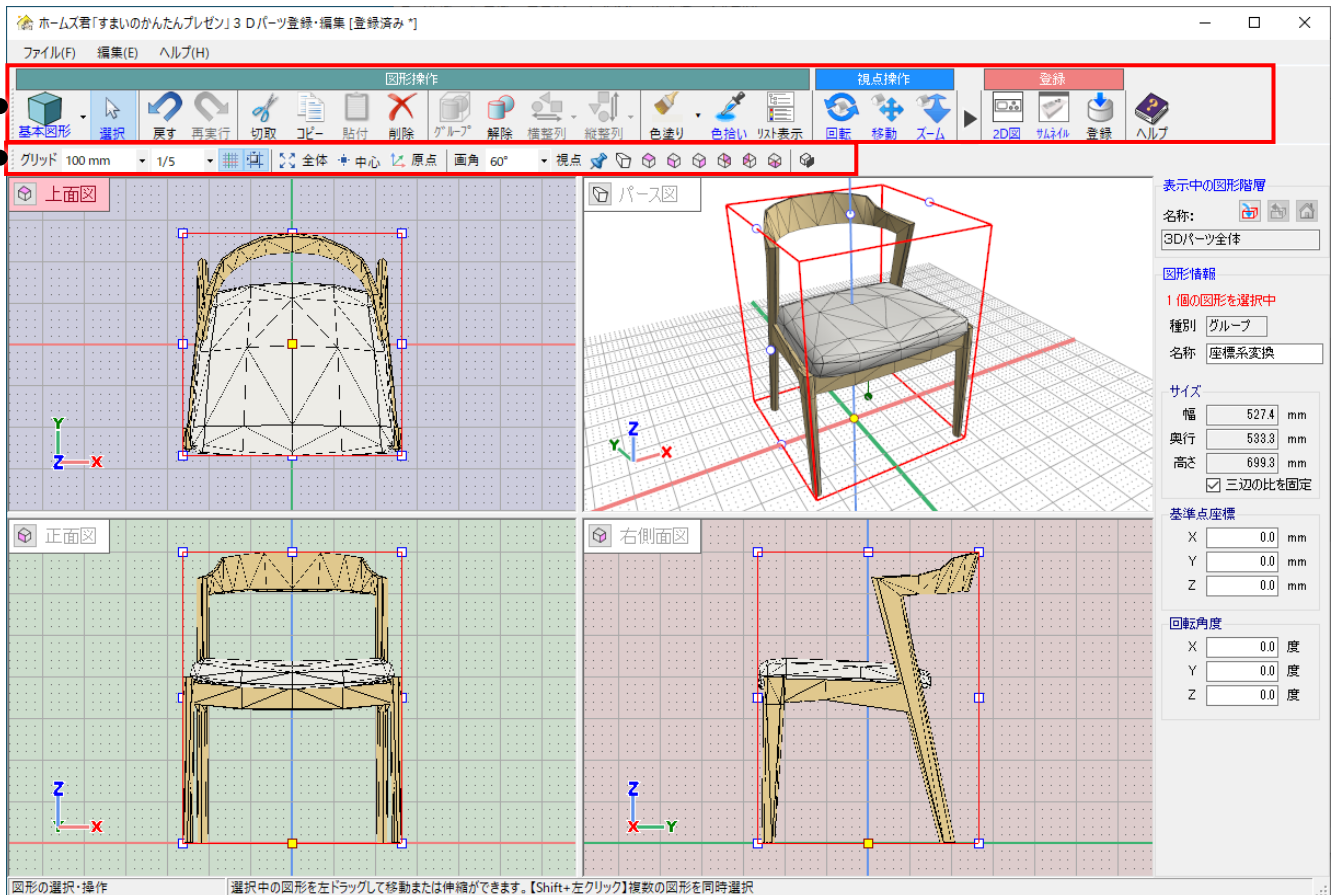
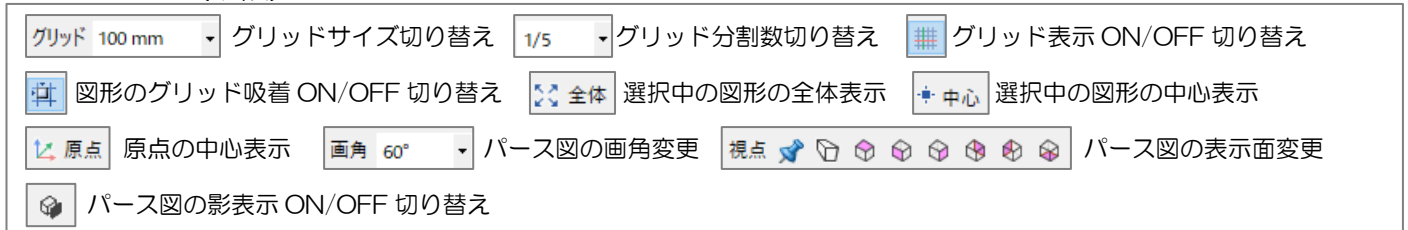


【3Dパーツ登録・編集画面】の各部名称

▼ツールバー（上段）



▼ツールバー（下段）





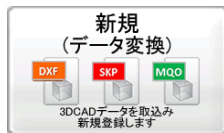
1. 各モードのフロー

※3D パーツの編集・登録の操作内容の詳細については、「2. 機能詳細」をご参照ください。

1-1 新規作成（データ変換）

3D CAD ソフト等で作成された 3D データを取込み・編集し登録を行います。

取り込めるファイル形式は以下の3種類です。



- 拡張子：DXF（3D 形式）
- 主な作成ソフト：Vectorworks、caDIY3D 等
- ※住設機器メーカーや家具メーカー等 web サイトでも提供されています。

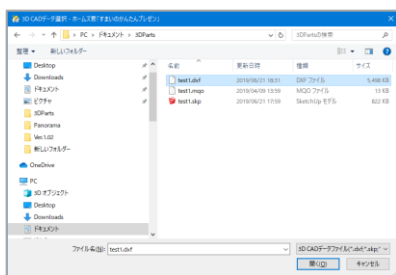


- 拡張子：SKP
- 作成ソフト：SketchUp
- ※「SketchUp 2019 年モデル」対応

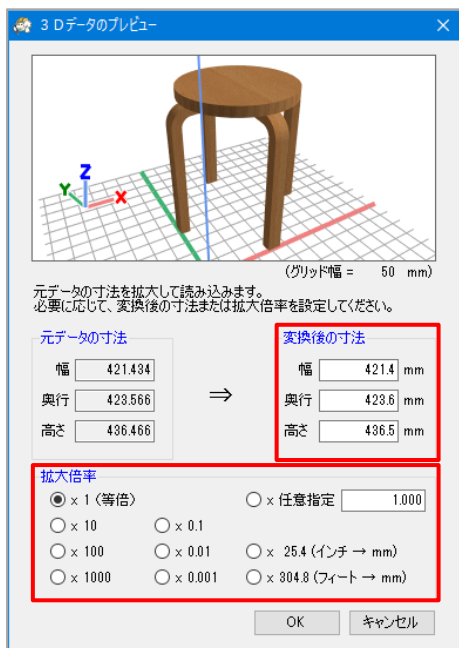


- 拡張子：MQO
- 作成ソフト：Metasequoia

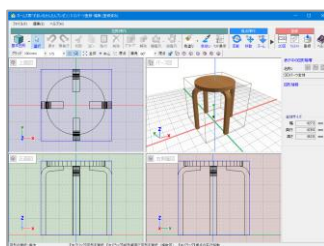
▼操作方法



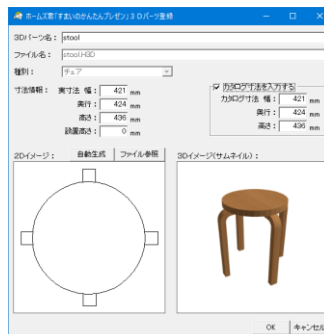
1 取り込み対象ファイルを選択します。



2 取り込んだデータの寸法を確認します。
必要に応じて、寸法を数値入力、倍率指定のいずれかで変更します。



3 必要に応じてデータを編集します。

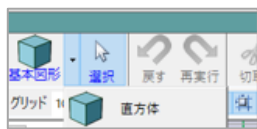


4 名称、種別等を設定し、3D パーツとして登録します。



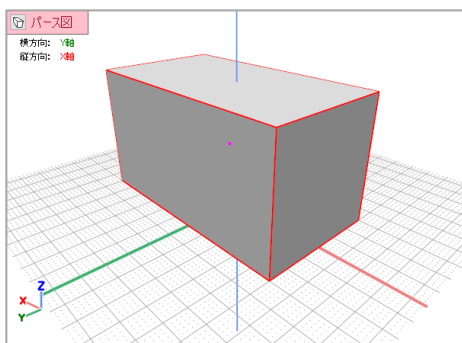
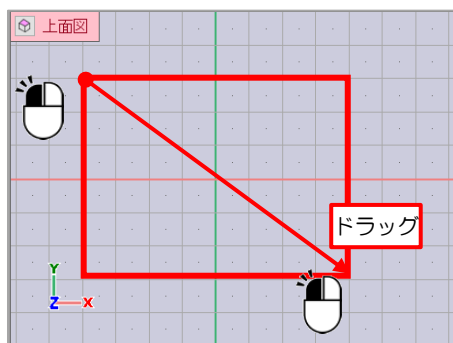
1-2 新規作成（基本図形の組み合わせ）

直方体や多角柱などの基本図形を組み合わせて新たな 3D パーツを作成します。

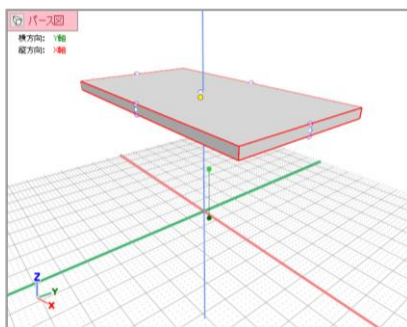
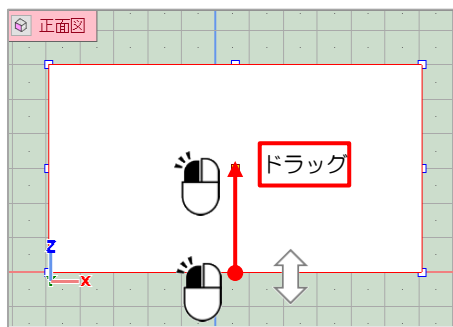


基本図形操作については、
「2-1① 基本図形の作成」
もご参照ください。

▼操作方法（例：基本図形を用いてテーブルを作成）

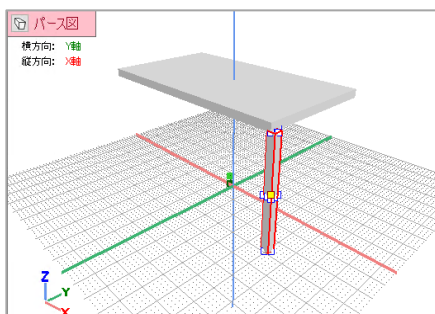
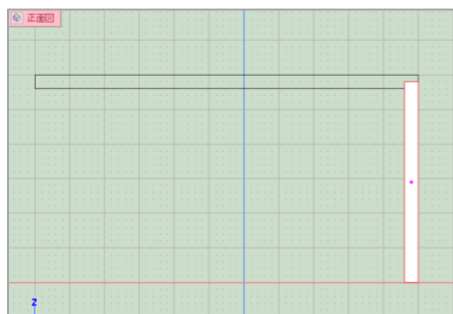
**1**

テーブルの天板の元となる図形（直方体）を入力します。

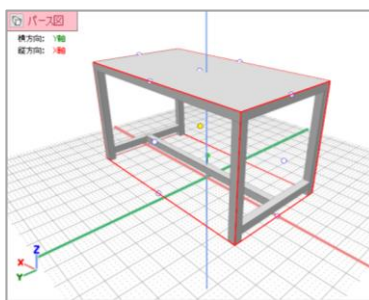
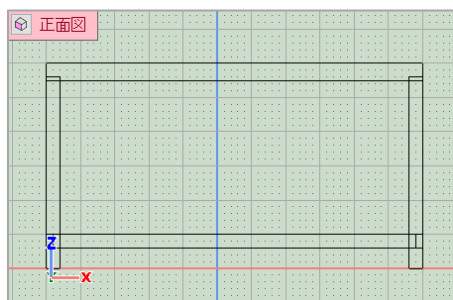
**2**

パース図、正面図、右側面図を確認して、高さや奥行きを調整します。

ここまでの入力で、
天板は完成です。

**3**

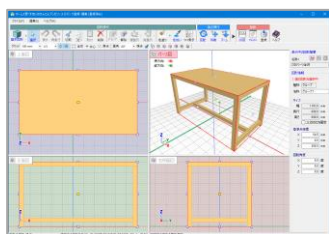
テーブルの脚を 1 本入力します。
残りの脚は、コピーします。



（テーブルの形状入力が完了した状態）

4

必要に応じてデータを
編集（色の変更）します。

**5**

データを登録します。





1-3 パーツ編集

登録済の3Dパーツを編集します。

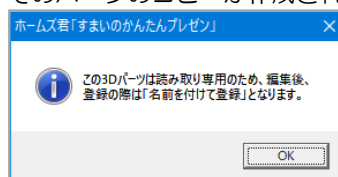


▼操作方法

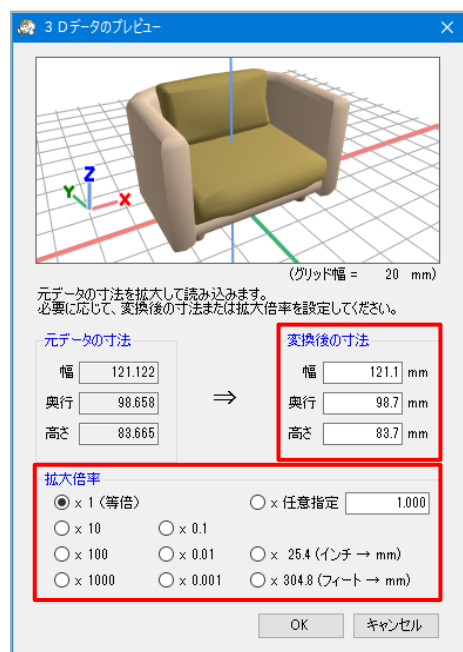


- 1 対象とする3Dパーツを選択し、「選択した3Dパーツを編集」ボタンをクリックします。

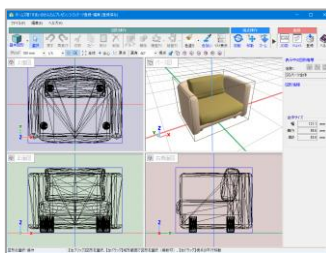
※読み取り専用のパーツ（標準同梱パーツ）を選択した場合は、そのパーツのコピーが作成され、編集画面に進みます。



- 2 必要に応じて、寸法を数値入力、倍率指定のいずれかで変更します。



- 3 データを編集します。



- 4 データを登録します。

標準同梱パーツを選択している場合は、常に別パーツとして別名登録します。

ユーザー登録パーツを選択している場合は、上書き登録するか、別名登録するかを選択できます。



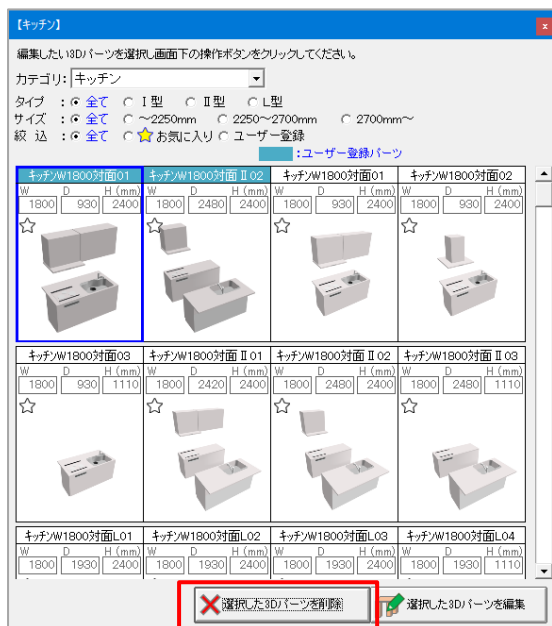


1-4 パーツ削除

登録済の3Dパーツを削除します。



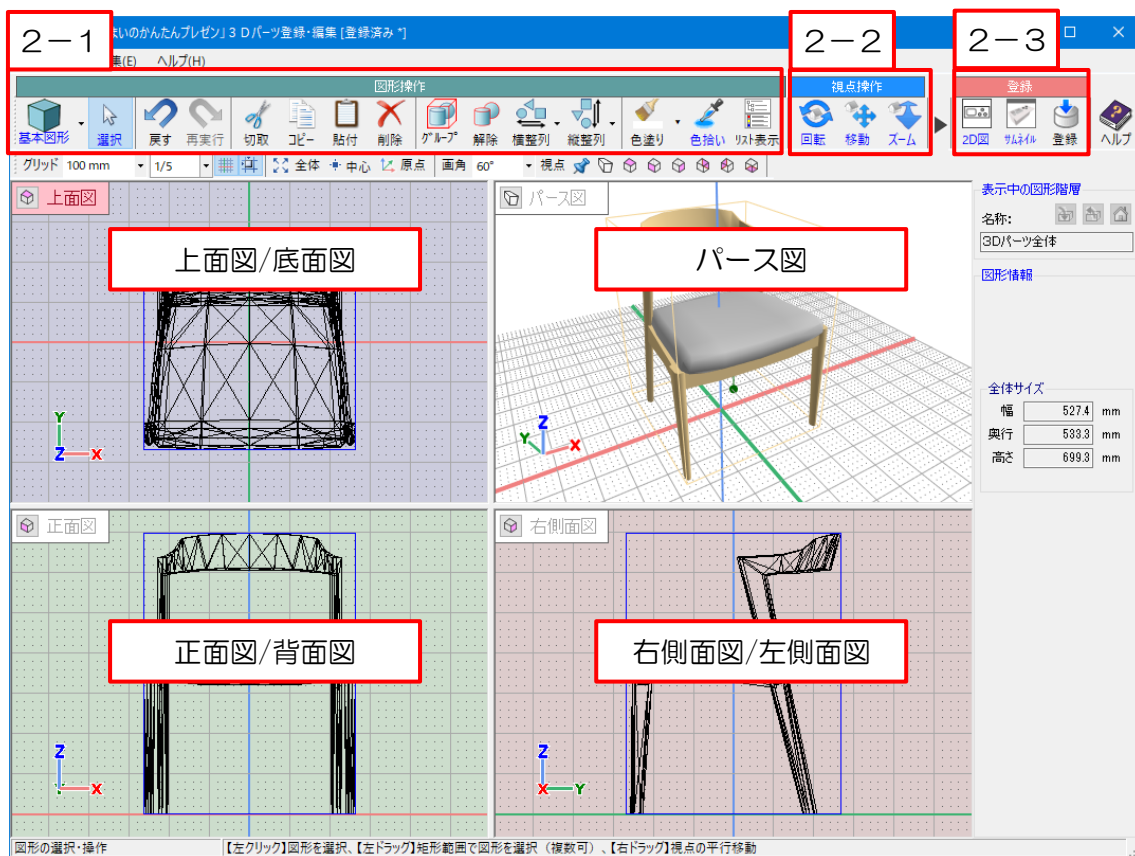
▼操作方法



- 1 削除する3Dパーツを選択し、「選択した3Dパーツを削除」ボタンをクリックします。
※読み取り専用パーツ（標準同梱パーツ）は削除できません。



2. 機能詳細



※上面図/底面図、正面図/背面図、右側面図/左側面図を合わせて、「平面図」と表記します。

本項では、3D パーツの登録、編集のための各種機能について説明します。

- 2-1 図形操作
- 2-2 視点操作
- 2-3 登録



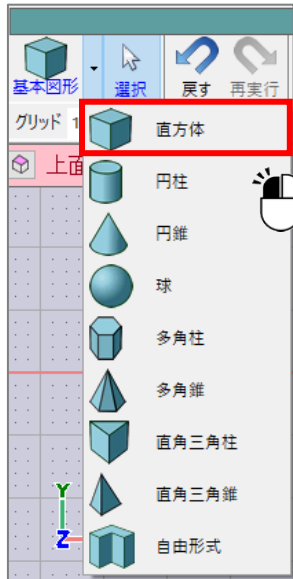
2-1 図形操作



①基本図形の作成

直方体や球などの図形を作成します。

1 作成する図形を選択します。

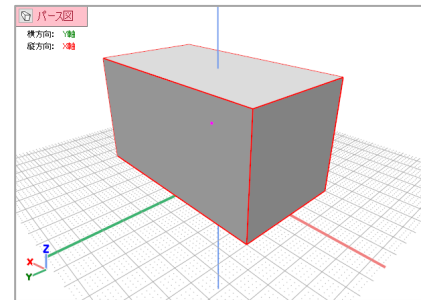
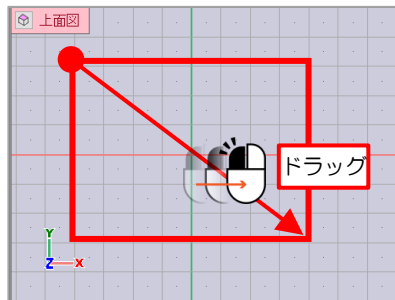


※図形を選択すると、「基本図形」ボタンの画像が変化します。同じ図形を入力する場合は、図形を選択しなおさずに「基本図形」ボタンを押すだけで図形を入力できるようになります。

2 平面図またはパース図で、図形を入力します。

(自由形式以外の図形の場合)

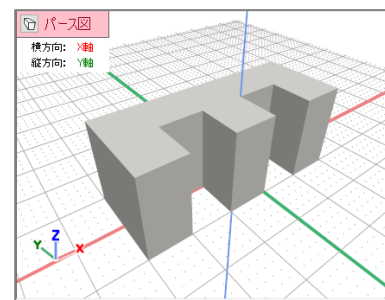
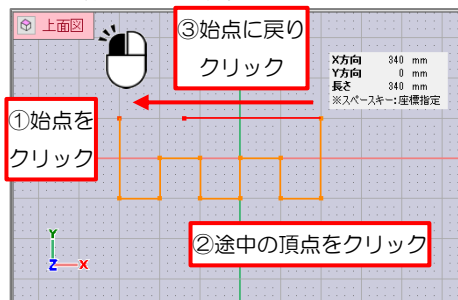
平面図またはパース図内でドラッグすると、その範囲に合わせた大きさの図形が作成されます。



(自由形式の図形の場合)

平面図上でクリックし、多角形の頂点を順に入力します。

最後に始点に戻ってクリックすると入力完了し、多角形に厚みを持たせた図形が作成されます。



※多角形は辺が交差したり重複したりしないように入力してください。

※多角形の入力には平面図で行ってください。

②図形を選択

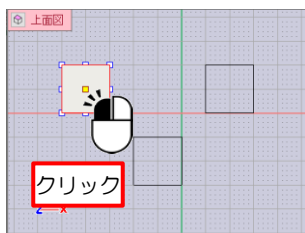
入力済みの図形を選択します。

選択された図形はコピーや削除、色塗り、整列などの各種操作の対象となります。

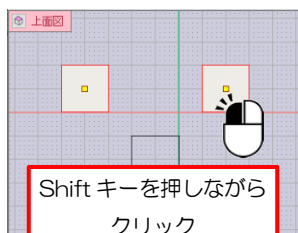
1 「選択」ボタンを押し、選択モードにします。



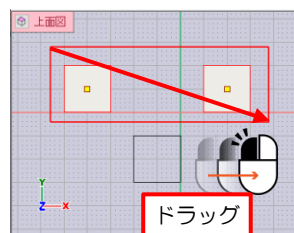
2 平面図またはパース図で図形を選択します。



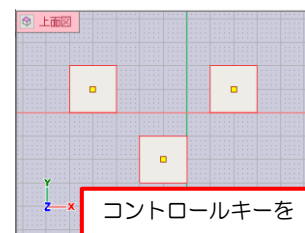
図形を1つ選択します。



複数の図形を選択します。



矩形で指定した範囲内の複数の図形を選択します。

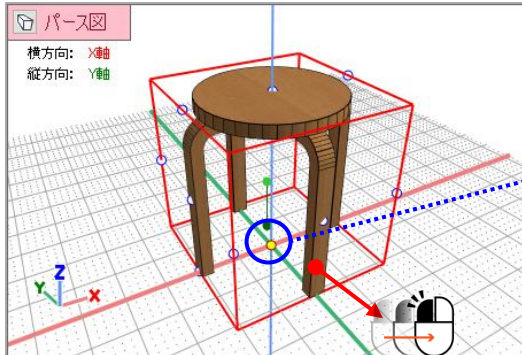


すべての図形を選択します。

選択 選択モードでは図形を選択する他に、平面図やパース図でドラッグ操作をすることで図形の移動、回転、伸縮が行えます。

③移動

図形をドラッグして移動させることができます。

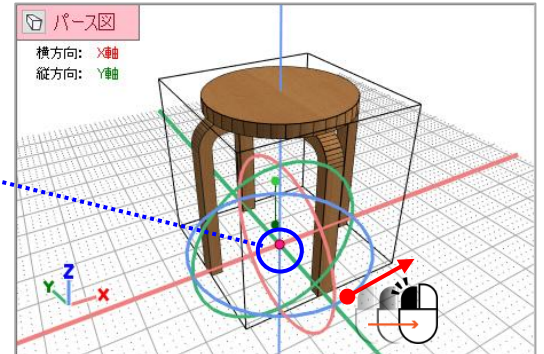


※複数の図形を選択中の場合、それらをまとめて移動します。

図形底面の中心点をクリックすることで、移動・伸縮と回転のモードを切り替えることができます。

④回転

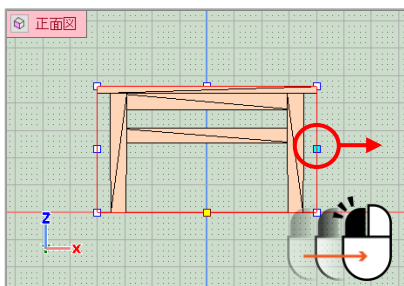
ガイドの円をドラッグすると、各軸方向に図形を回転させることができます。



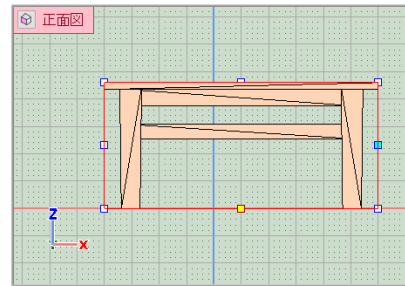
※円の色が、回転の中心の軸に対応します。
X 軸（赤）、Y 軸（緑）、Z 軸（青）

⑤伸縮

外枠上の点をドラッグすることで、図形を伸縮させることができます。



サイズ	
幅	80.0 mm
奥行	46.0 mm
高さ	60.0 mm
<input type="checkbox"/> 三辺の比を固定	

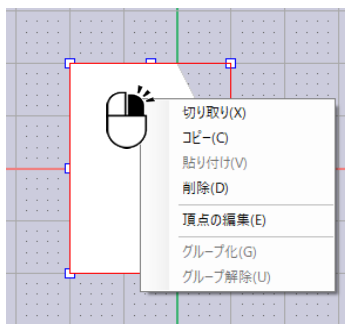


サイズ	
幅	100.0 mm
奥行	46.0 mm
高さ	60.0 mm
<input type="checkbox"/> 三辺の比を固定	

※伸縮時に、幅、奥行、高さの比を固定するかどうかを選択することができます。

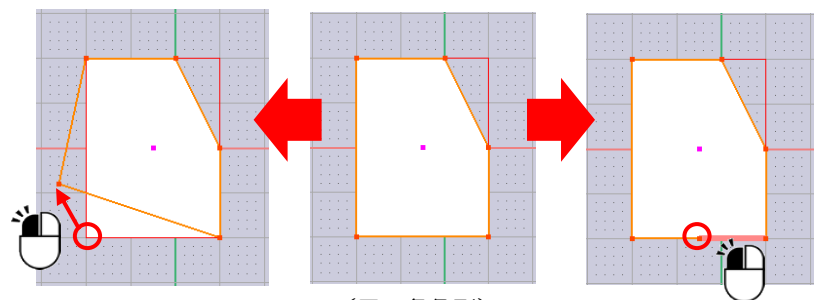
【右クリックメニュー】

図形を右クリックすると、選択中の状態に応じた操作を選択できます。



⑥頂点の編集

「自由入力」図形の底面で右クリックし「頂点の編集」を選択すると、多角形の形状を変更できます。



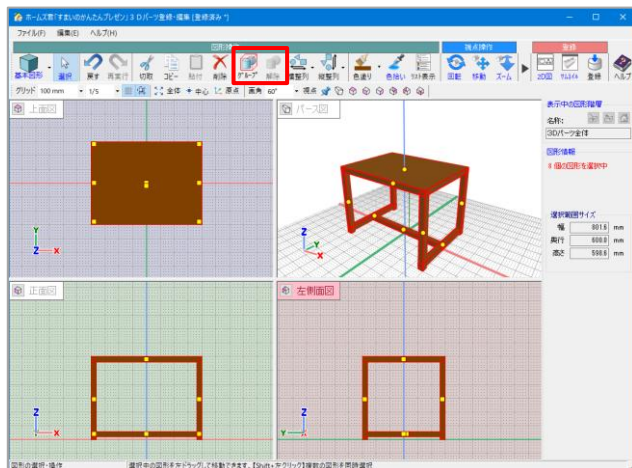
頂点をドラッグし、図形の形状を変更できます。

（隣接する頂点に重ねることで、不要になった頂点を削除できます。）

辺をダブルクリックすると、辺の途中に新たな頂点を追加します。追加された頂点をドラッグして変形できます。



⑦グループ化



複数の図形をグループ化することができます。

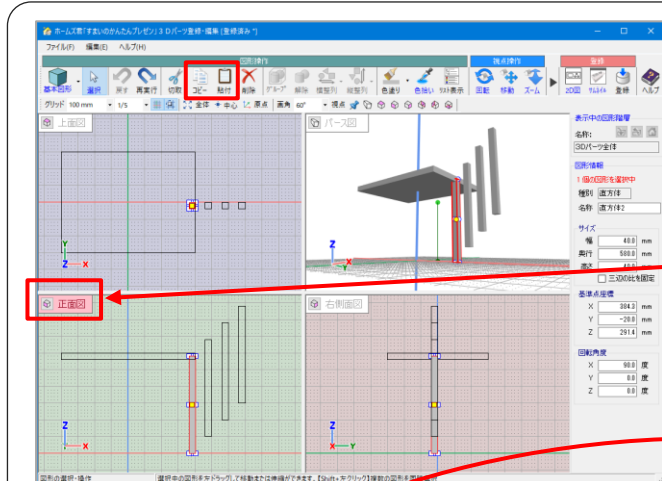
グループ化を行うと、「移動」「伸縮」「回転」「色塗り」がグループ単位で行えます。

図形を複数同時に選択するには、「Shift」キーを押しながら図形をクリックします。

⑧整列

複数の図形を縦・横に整列させることができます。

例：テーブルの脚となる図形の整列



1

脚となる図形を一本作成し、コピーします。

※直近で操作している画面のラベルがピンク色で表示されます。この画面の上下左右方向に合わせて整列を行います。

2

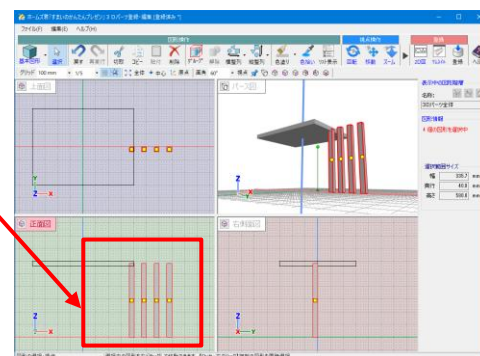
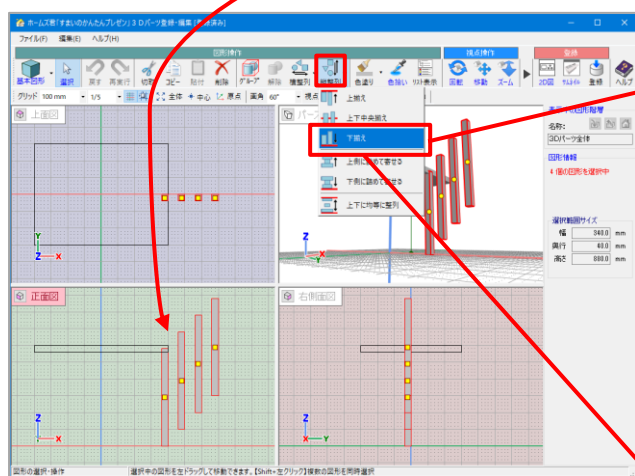
「正面図」エリアで、「Shift」キーを押しながら図形をクリックして選択します。

3

「縦整列」ボタンをクリックし、「下揃え」を選択します。

4

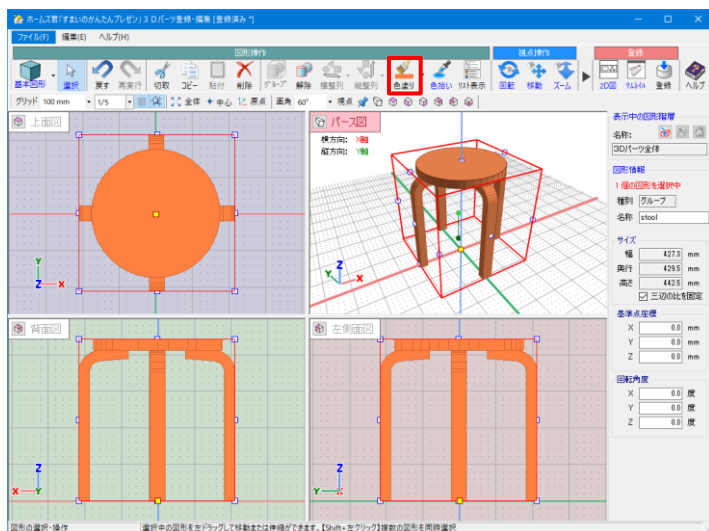
選択中の図形のうち、「正面図」エリアで最も画面下側にある図形の底面に合わせて、選択した図形が整列します。



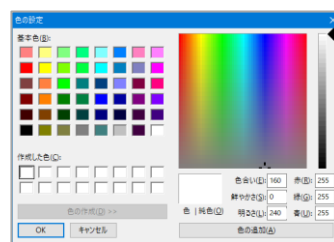


⑨色塗り

選択した図形に着色します。図形は複数選択可能です。

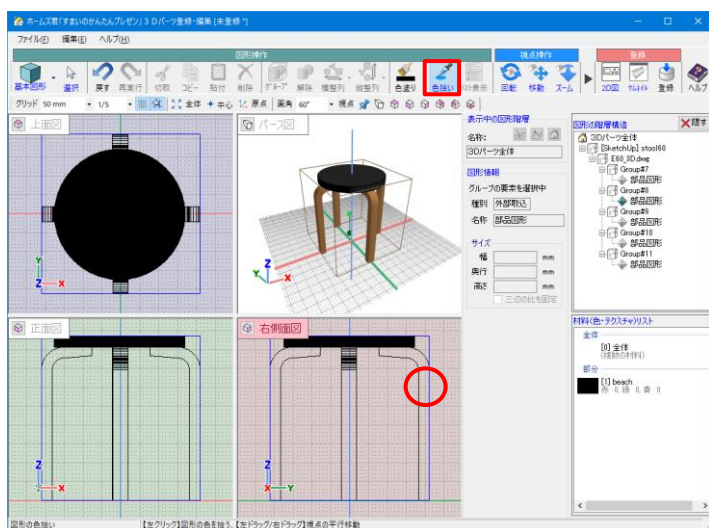


- 1 対象の図形をクリックして選択します。
- 2 「色塗り」ボタンをクリックします。
設定されている色で図形が着色されます。
※「色塗り」ボタン右の「▼」をクリックすると、
[色の設定画面]が開きます。



⑩色拾い

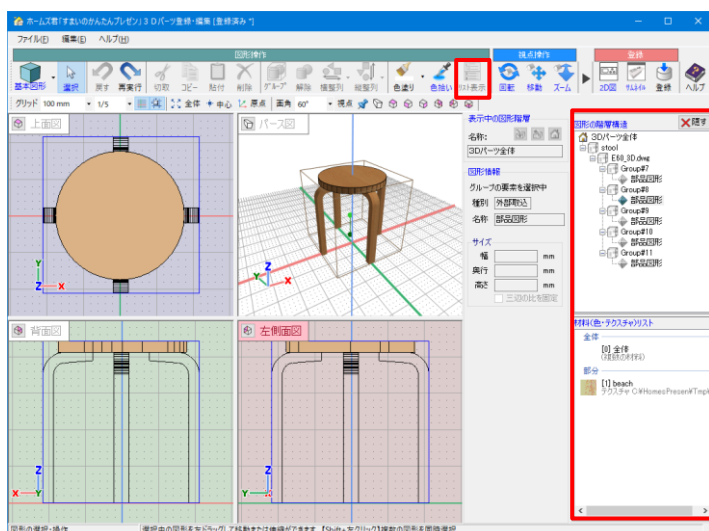
図形をクリックすると、その箇所の色が「色塗り」の色として設定されます。



- 1 「色拾い」ボタンをクリックします。
- 2 図形の任意の箇所をクリックすると、
その箇所の色が「色塗り」ボタンに
反映されます。

⑪リスト表示

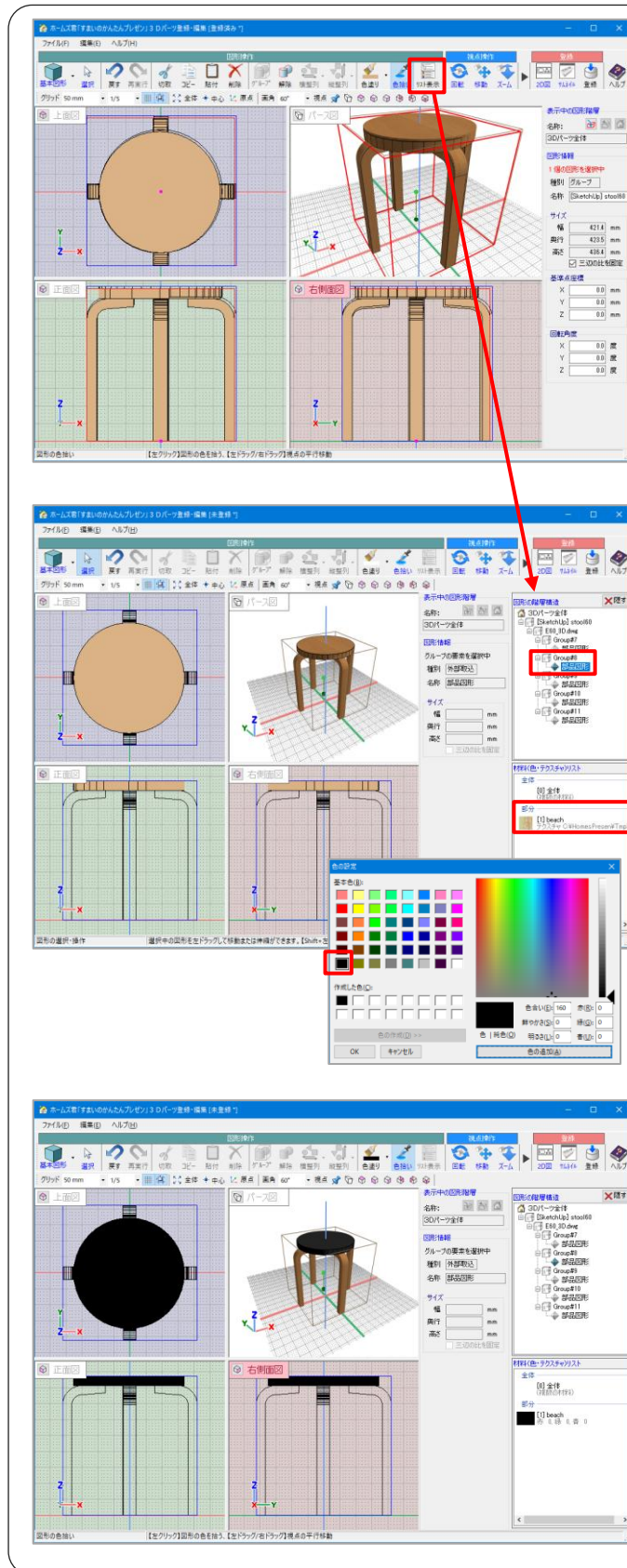
図形の階層構造、使用している色・テクスチャのリストを表示します。



- ※「部分」の色をクリックすると、
図形の中でその色を使用している箇所を
確認することができます。
- ※「部分」の色ダブルクリックするか、
「色塗り」ボタン右の「▼」をクリックすると
[色の設定画面]が開き、該当箇所の色を変更できます。



例：リスト表示機能を使ってツールの座面の色を変更



1 「リスト表示」ボタンをクリックすると、画面右に「図形の階層構造」「材料（色・テクスチャ）リスト」エリアが表示されます。

2 「図形の階層構造」エリアに表示される部品図形のリストの、座面に相当する部品図形をクリックします。
「上面図」「正面図」「右側面図」エリアに表示されているツールが、座面部品のみ色が表示された状態になります。

3 「材料（色・テクスチャ）リスト」エリアの「部分」リストに表示されているテクスチャをダブルクリックします。

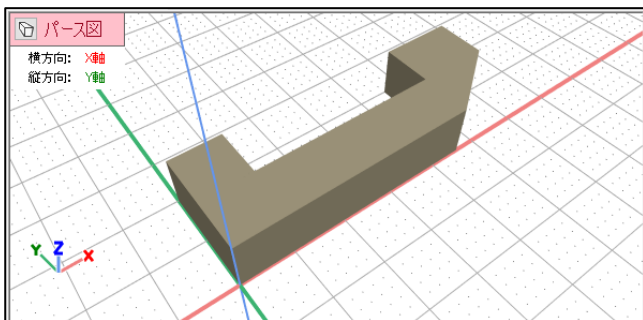
「色の設定画面」が表示されます。

4 変更したい色をクリックし、「OK」ボタンをクリックします。

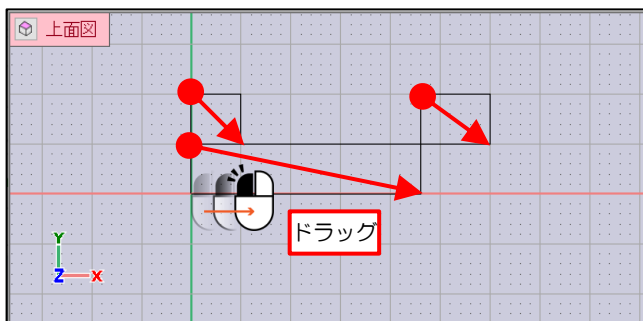
選択した色で座面部品が着色されます。



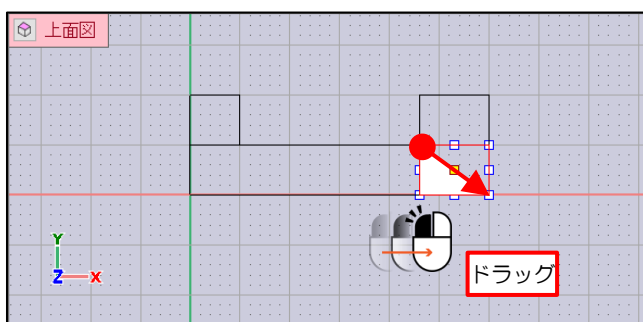
例：基本図形を組み合わせて複雑な形状を作成する



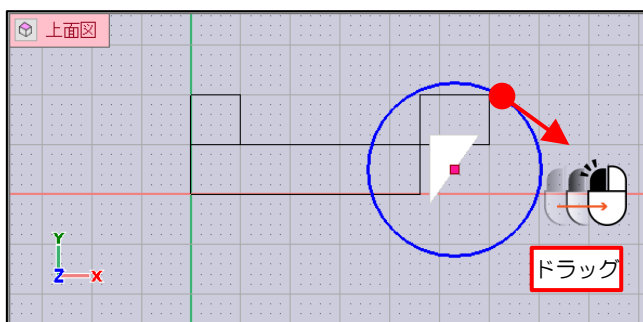
単純な直方体や三角柱を組み合わせることで、複雑な形状の立体を作成することができます。
例として、左図の図形を作成します。



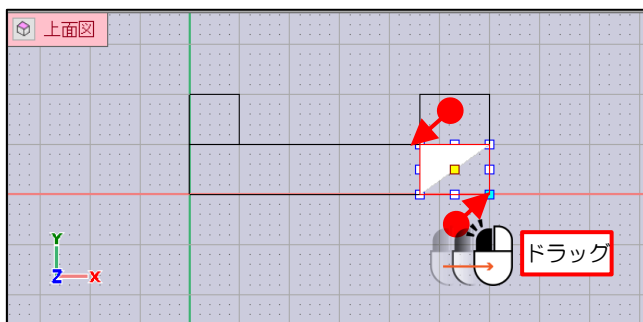
- 1 「図形作成」で「直方体」を選択し、「上面図」の上でドラッグして直方体を入力します。
3回繰り返し、3つの直方体を入力します。（図形を1つ入力するごとに、「図形作成」を選びなおしてください。）



- 2 「図形作成」で「直角三角柱」を選択し、「上面図」の上でドラッグして三角柱を入力します。



- 3 三角柱の中心をクリックし図形の回転モードに切り替えます。表示された円をドラッグして三角柱を90度回転させます。
※このときキーボードの「Shift キー」を押しながらドラッグすると、図形を15度ずつ回転できます。



- 4 再度、三角柱の中心をクリックし、図形の移動・伸縮モードに切り替えます。
角の2点をドラッグして縦横に伸縮し、直方体との位置を合わせます。

以上で、一番上の図の立体図形ができました。

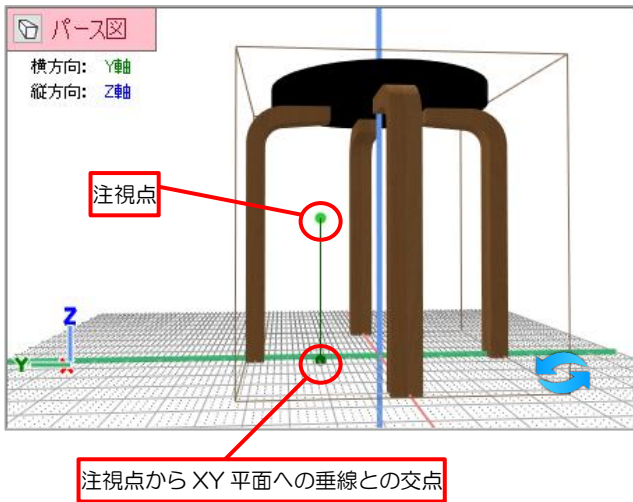
これらの基本図形をグループ化して1つの図形にすると、組み合わせた図形全体を一括して移動、複製、色の変更などの操作ができます。



2-2 視点操作

①回転

「パース図」エリアを左ドラッグすると、注視点を中心に視点を上下左右に回転させることができます。



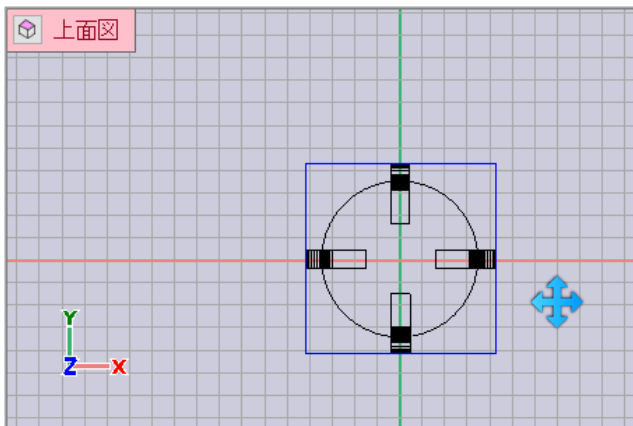
利用可能なマウス操作

操作	コマンド
ホイール回転	ズームイン/ズームアウト
左ドラッグ	注視点を中心に視点を上下左右に回転
右ドラッグ	原点の位置を上下左右に移動

※左ドラッグの操作は、「パース図」エリアでのみ使用できます。

②移動

各図面のエリアをドラッグすると、図面の原点の位置を上下左右に移動させることができます。各平面図は連動して原点の位置が移動します。

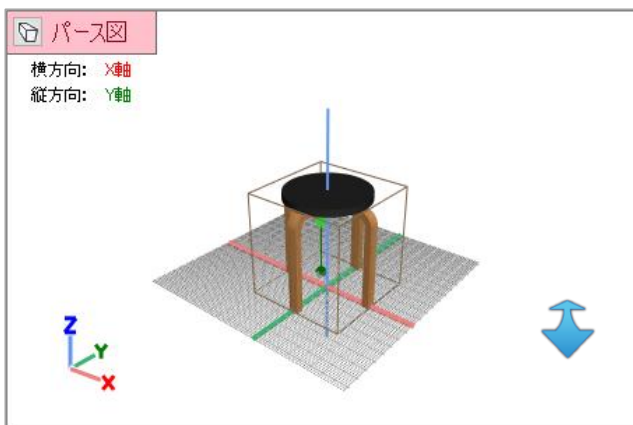


利用可能なマウス操作

操作	コマンド
ホイール回転	ズームイン/ズームアウト
左ドラッグ	原点の位置を上下左右に移動
右ドラッグ	原点の位置を上下左右に移動

③ズーム

各図面のエリアを上下にドラッグすると、図面をズームイン/ズームアウトすることができます。各平面図は連動してズームイン/ズームアウトします。



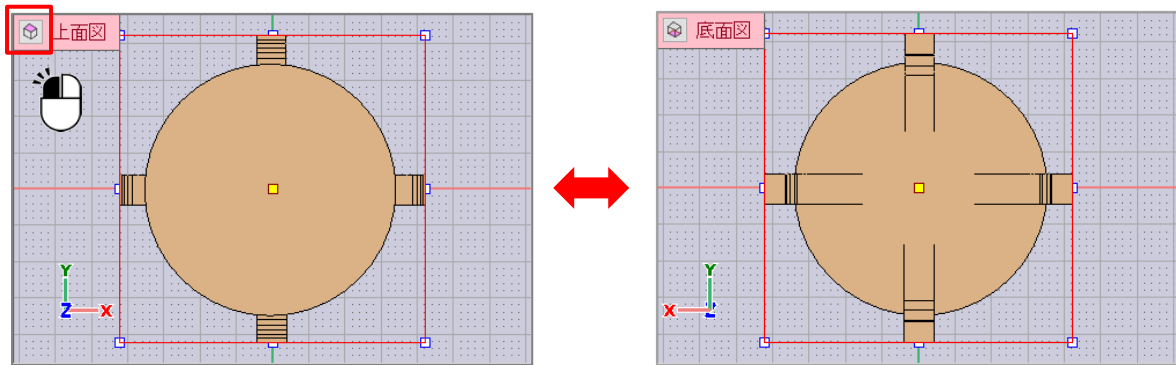
利用可能なマウス操作

操作	コマンド
ホイール回転	ズームイン/ズームアウト
左ドラッグ(上下)	ズームイン/ズームアウト
右ドラッグ	原点の位置を上下左右に移動

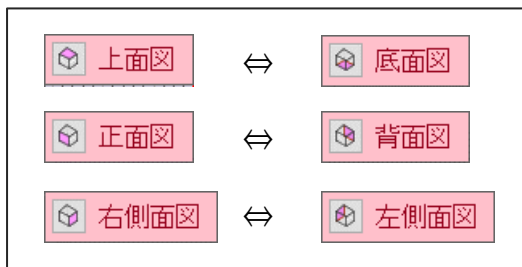


Tips：視点切り替え

各平面図エリア左上の図形アイコンをクリックすると、視点が切り替わります。



クリック時の視点切り替わりの組合せは以下の通りです。



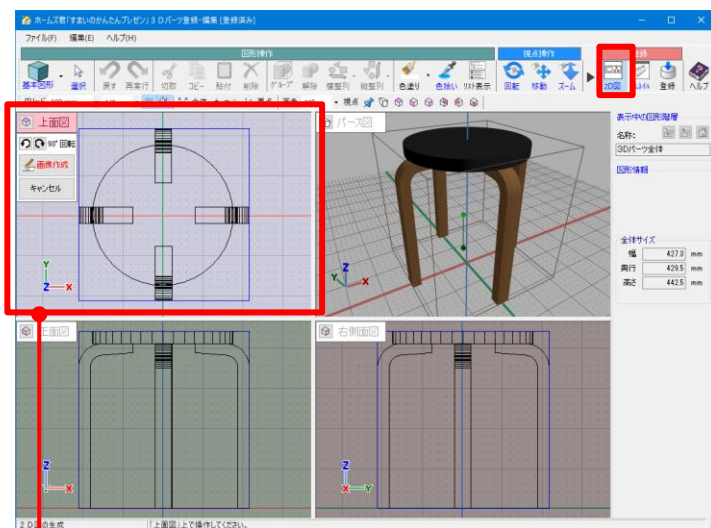


2-3 登録

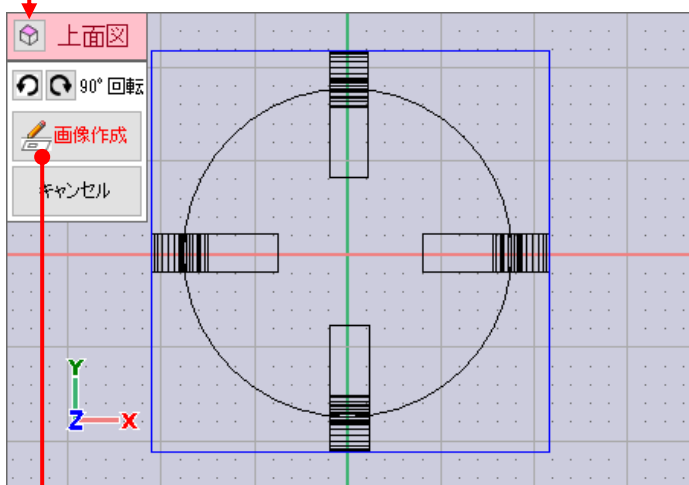
作成・編集した 3D パーツを登録します。

■ 2D図

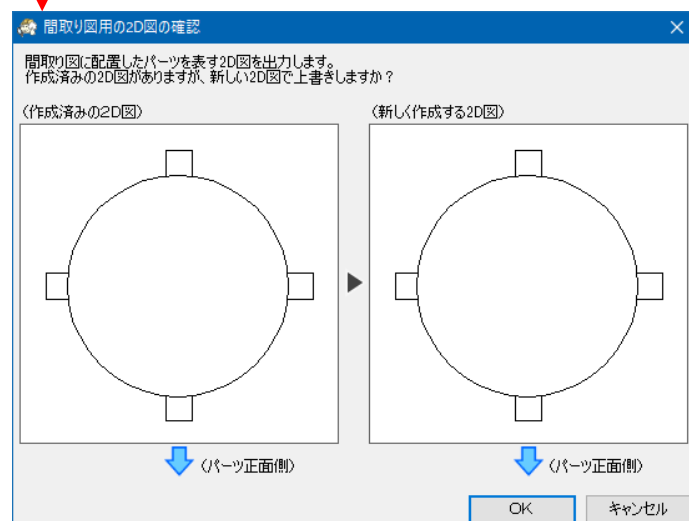
【CAD入力画面】に表示するための 2D 画像を作成します。



- 1 「2D図」ボタンをクリックすると「上面図」エリアに、
 - ・「90°回転」ボタン
 - ・「画像作成」「キャンセル」ボタン
 が表示されます。



- 2 「90°回転」
パーツを 90°単位で回転させます。
「上面図」エリアの下側がパーツの正面となるように、
回転を行い、向きを調整します。



- 3 「画像作成」
「上面図」エリアに表示されている図の状態ですべての 2D 図を
自動作成します。

左の確認画面が表示され、作成される 2D 図を確認できます。

作成済みの 2D 図がある場合は上書きとなります。

※作成した 2D 図は、パーツ登録時に 2D イメージとして自動設定されます。

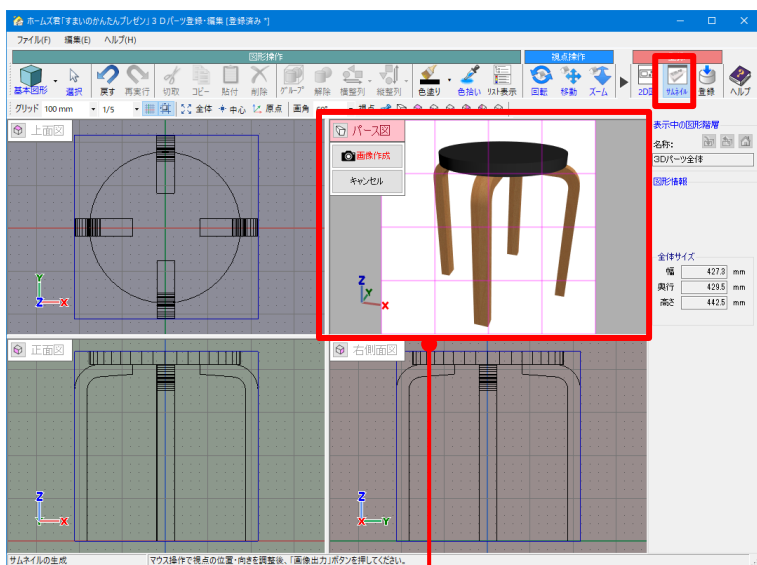
※自動作成した形状がはっきりしない場合などは、別途 CAD ソフト等で作成した 2 次元画像 (DXF) を取り込んで使用可能です。

※ポリゴン数が多い (約 1 万ポリゴン超) 場合は、処理に数秒～数十秒かかることがあります。

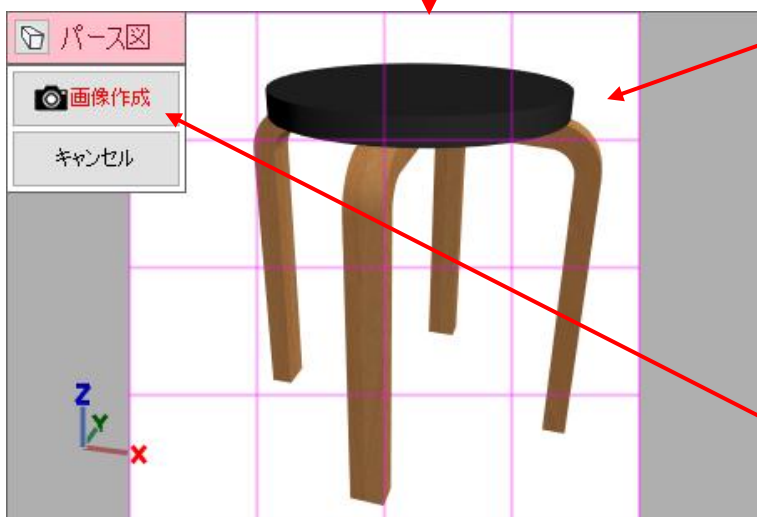


■サムネイル

【3D パーツ選択画面】に表示するための3D サムネイル画像を作成します。



- 1 「サムネイル」ボタンをクリックすると「パース図」エリアが4×4のマス目表示となり、「画像作成」「キャンセル」ボタンが表示されます。



- 2 4×4 のマス目に収まるように図形の大きさや位置を調整します。

マウスの左ドラッグで図形の回転、右ドラッグで図形の移動が行えます。

※ツールバー内の「全体」ボタンをクリックすると、図形が最大サイズで収まるように拡大/縮小と位置が自動調整されます。

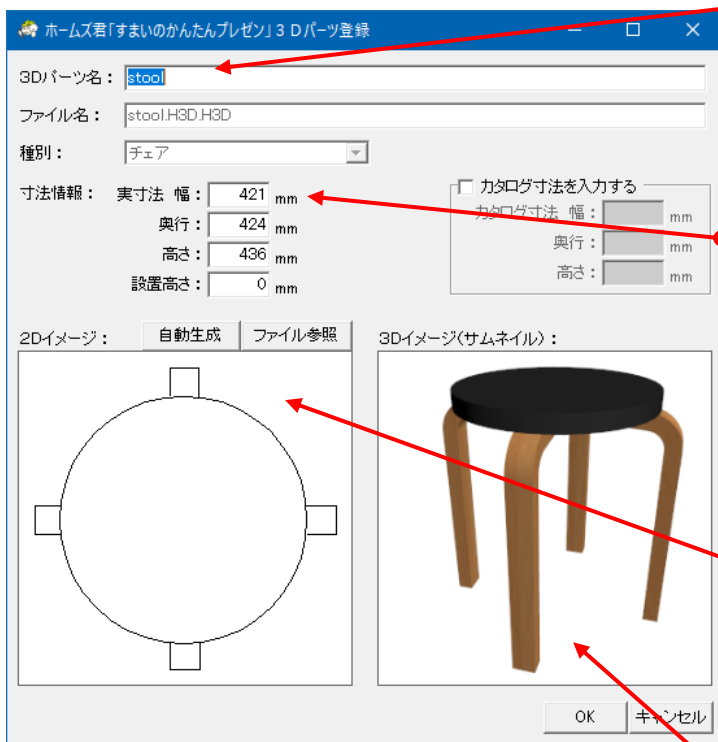
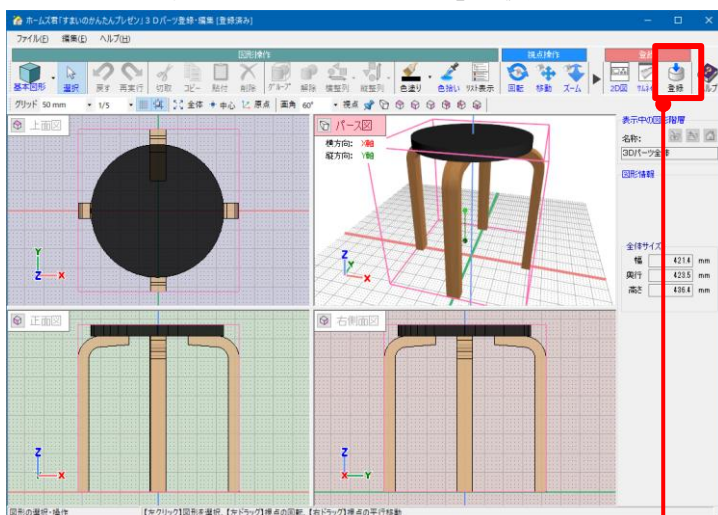
- 3 「画像作成」：3D サムネイル画像を作成します。

※作成した 3D サムネイル画像は、パーツ登録時に 3D イメージ (サムネイル) として自動設定されます。



■登録

ホームズ君「すまいのかんたんプレゼン」で使用できる「3Dパーツ」として登録します。



1 ・3D パーツ名：[3D パーツ選択画面] で表示する名称を設定します。

・ファイル名：初期値として「3D パーツ名”.H3D」となります。任意の名称に変更可能です。

・種別：登録先のカテゴリを選択します。

・寸法情報：「実寸法」を確認・編集します。

・カタログ寸法を入力する：[3D パーツ選択画面] の寸法 (W/D/H) 欄に、実寸法ではなく下記のカタログ寸法が表示されます。

※カタログ寸法：3D パーツの実寸法ではなく、カタログ上の寸法 (W/D/H) などを表示したい場合に設定します。

3 ・2D イメージ：初期値として「2D 図」で作成した 2D イメージが設定されます。

※他の CAD ソフト等で作成した「.DXF」ファイルを参照し取り込むことが可能です。

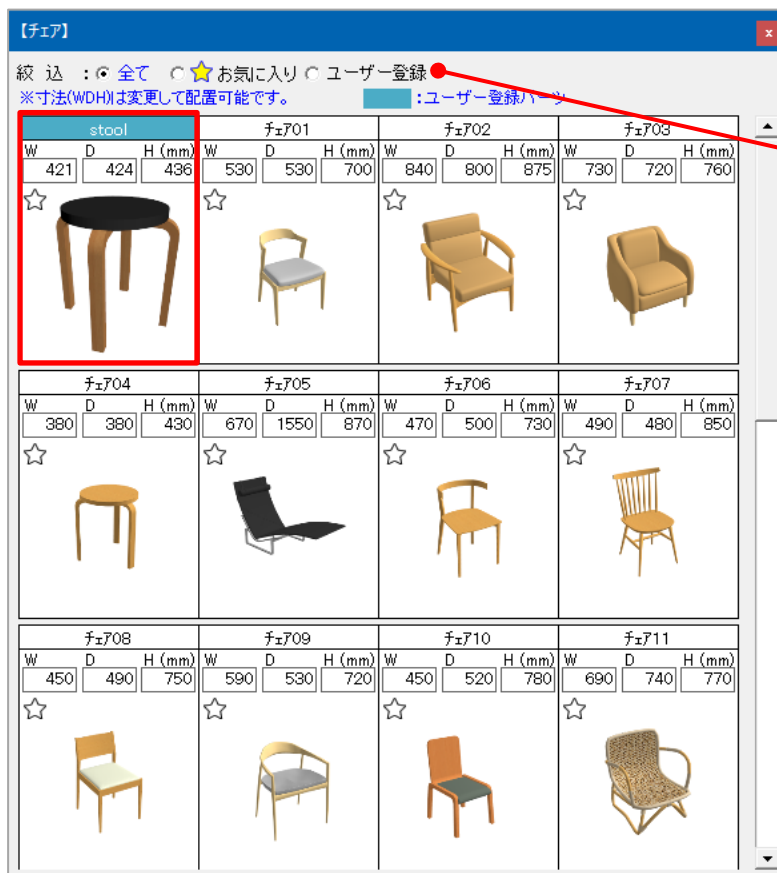
4 ・3D イメージ (サムネイル)：作成済みのサムネイル画像が自動的に設定されます。(変更不可)



■登録後

登録が完了すると、【3D パーツ入力画面】の各カテゴリの上段に登録したパーツ（ユーザー登録パーツ）が表示され、【CAD 入力画面】上に配置可能になります。

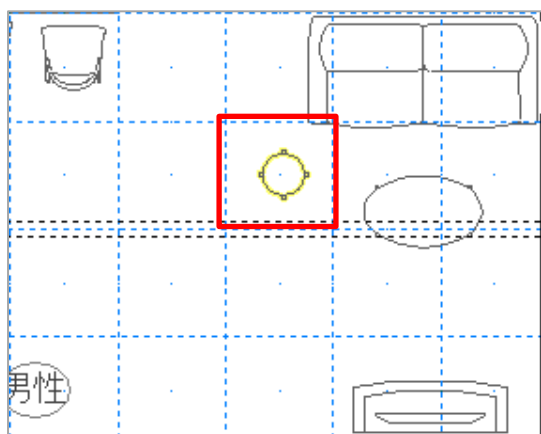
▼3Dパーツ選択画面での表示



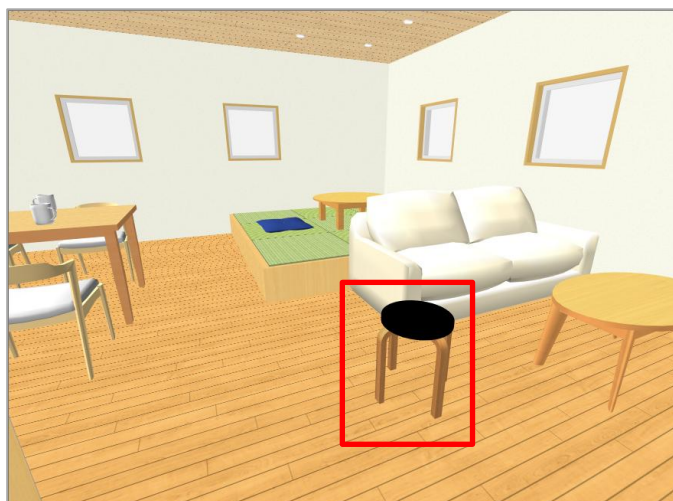
登録を行ったパーツは、
3D パーツの名称欄が となります。

「絞込」機能で「ユーザー登録」を選択すると、「3Dパーツ登録、編集」で追加登録を行ったパーツのみが表示されます。

▼CAD入力画面での表示



▼3Dビュー画面での表示



他のパソコンにコピーする

▼作成した 3D パーツは、以下フォルダに保存されます。

C:\ HomesPresen\3DParts\3d\User\[カテゴリフォルダ]内

他のパソコンで、作成した 3D パーツの配置をしたい場合、
3DP ファイルと H3D ファイルをコピーし、同じフォルダに置いてください。

Tips 別のパソコンで、作成した 3D パーツを含む物件データを見る

▼他のパソコンで、作成した 3D パーツを含む物件データの閲覧のみを行う場合、
上記の 3D パーツのコピーは必要ありません。

「エクスポート形式で保存」を選択後データ保存し、.HKP ファイルと.HOB ファイルを
配布してください。

建物データ 保存設定

建物データの保存方法

- 通常保存
- エクスポート形式で保存

※エクスポート形式で保存すると、他のPCで建物データを開いた場合に3Dビューの見え目が維持されますが、ファイルサイズが数十MBになる場合があります。

OK キャンセル

HKP ファイル

- 建物概要
- CAD 情報
- その他情報

HOB ファイル

- ユーザー作成データ
 - ・ 3D パーツ
 - ・ 前景・背景画像
 - ・ パノラマ画像
- その他情報

■ユーザーサポート

お問い合わせ先：ホームズ君サポートセンター

サービス時間：【平日】 10:00～12:00、13:00～17:00

メールアドレス：homes-support@integral.co.jp

電話番号：050-3104-6477

FAX番号：029-850-3334

※お問い合わせ前に、サポートページ(<https://www.homeskun-f.com/support/>)、
ホームズ君FAQ(<https://faq.homeskun.jp/>) もご参照ください。

■ホームズ君マイページ (<https://mypage.homeskun.jp/auth/login>)

▼ホームズ君シリーズのユーザー様全員が利用可能です。

▼できること

- ・お客様の登録情報の確認、変更
- ・ホームズ君シリーズの購入履歴・シリアル番号の確認
- ・最新の更新プログラムの確認およびダウンロード※
- ・「ホームズ君すまいの安心フォーラム」会員専用コンテンツの閲覧※
※「ホームズ君すまいの安心フォーラム」へのご入会が必要です。
(年会費¥40,000 [税別])

住宅性能診断士ホームズ君「すまいのかんたんプレゼン」
操作マニュアル (3D パーツ登録編)

2025年 2月7日 第5版発行

著作/発行 株式会社インテグラル

茨城県つくば市学園南2丁目7番地

TEL:029-850-3331

FAX:029-850-3334

<https://www.integral.co.jp/>

無断転載を禁ず